

農の学校だより

創刊号
令和4年
5月発行

🍎 令和4年度『入校式』 ～高松農の風景育成地区を巡る～



入校式オリエンテーション

3月13日、練馬区農の学校で8回目の入校式が行われました。今年度の入校者は、初級コースの15名です。

入校式では、練馬区都市農業課の職員さんによる

オリエンテーションや受講生の自己紹介などが行われ、今年も初々しく新たな講習が始まりました！そして入校式に続いて行われたのが、農の学校の周辺地域をめぐる「まち歩き」。この辺りは「高松一・二・三丁目農の風景育成地区」としても知られています。実際に（仮称）高松農の風景公園予定地や農業者さんのもとを訪ねて、まちの様子を知ることができました。



（仮称）高松農の風景公園予定地を見学

さらに、畑や農作物直売所を見学したり、農業者さん自身で野菜を直売をする際の工夫などを聞かせていただきました。農業者さんから直接お話を聞き現地に足を運んだことは、初級コースの皆さんにとっ

それぞれの農業者さんのもとで、例年栽培している農作物のご紹介や、農作物を育てるうえでのこだわりをお話いただきました。

農の学校事務局の石島です。
わたくしは、農の学校で行う実技講習の支援や練馬区内の農業者さんと、ねりま農サポーターをつなぐマッチング活動を担当しています。どうぞよろしくお祈りします！



所属 アゴラ造園株



農業者さんの圃場や直売所を見学してお話を伺いました

て良い刺激になったのではないのでしょうか。受講生は練馬区在住の方々ですが、「高松一・二・三丁目農の風景育成地区」のことを知らないという方がほとんどでしたので、練馬区の新たな魅力の発見になりました。また、農産物直売所を通じて地域に野菜を提供している様子を見学し、練馬区では新鮮野菜が身近にあることをあらためて実感した一日となりました。畑の見学を受け入れていただいた農業者の皆様、ありがとうございました！

🍎 ねりま農サポーター活動紹介（6期生）



農業者さん（中央）とねりま農サポーター

昨年の9月から、春日町の農業者さんのもとで、ねりま農サポーター3名が農作業支援活動をはじめました。この時期は畑の休耕期で、畑の片付けなどをお手伝いされていました。こちらの農業者さんには、2年先輩のねりま農サポーターがすでに活躍していることもあって、お互いに助け合いながら活動されていました！（事務局H）



圃場でキャベツの片づけ